

平成27年度予算審議 全議員が問う！



みんなのお金、どう活かす？

新年度予算については、議員全員で審議を行いました。3月16日・17日に行われた質疑の中から、主なものをご紹介します。

■歳入 滞納繰越分の大幅増額

大久保幸夫 個人町民税と固定資産税の滞納繰越分の予算額が、前年度に対し大幅に増額された要因を伺います。

答弁 滞納整理に積極的に取り組んできた結果、近年収納率の向上が顕著なことから、増額したものです。

■総務費 公共施設老朽化対策

峯岸克明 公共施設の老朽化対策について伺います。

答弁 人口減少等による需要の変化を踏まえ、長期的視点で更新・統廃合・長寿命化を計画的に進めるため、公共施設等総合管理計画に着手します。

■総務費 公用車購入

瀧澤 忍 公用車購入予定の内訳を伺います。

■民生費 健康長寿県下ナンバー

原口 孝 「健康長寿県下ナンバー1を目指す」とのことですが、目標数値を設けて推進するのか伺います。

答弁 1、2年では成し遂げられないので、若いうちから健康に留意し、積み重ねることで健康長寿に結びつきたいと考えています。

■衛生費 前立腺がん検診

佐藤理美 27年度、男性特有の前立腺がんの検診を新たに実施しますが、対象年齢、周知等について伺います。

答弁 40歳以上の男性を対象に実施します。周知については保健事業計画や広報等でお知らせします。

■衛生費 合併浄化槽整備補助

原口 孝 合併浄化槽設置整備の補助は、職員の立ち会い検査等で工期が長い。施工写真等の添付などにより短縮できないか伺います。

答弁 国・県補助を活用している事業で、補助基準が厳しい。業者には十分な工期を取るよう説明し、検査を行っています。

■衛生費 汚泥再生処理センター

坂本建治 いつごろ廃止になり、搬入量はどのくらい減るのか伺います。

答弁 27年度に終了予定で、搬入量は



稲山良文議員



☑ 番号制度（マイナンバー制度）…住民票を持つ全ての方に1人1つの番号をつけて、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理する制度です。行政の効率化・国民の利便性の向上・公平かつ公正な社会の実現などがメリットとされています。

まだ続きます「みんなのお金、どう活かす？」